

「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の取組事例

普代村教育委員会「土曜日の教育活動事業」の成果と課題(岩手県普代村)

取組事業

中学生学習塾事業

活動実施場所

普代村役場
普代村ふれあい交流センター

取組概要

【学習支援事業】

「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の委託を受けて、中学生の学習支援を実施する。

○内容

- ・村内の中学生を対象に2教科(数学と英語)の学習指導を行っている。
- ・2会場において、中学1・2年生は、日曜日に1講座90分で15回の開催予定。
3年生は、日曜日と水曜日に1講座120分で30回の開催予定。
- ・日曜日は10時から、水曜日は17時から実施する。



中学生が学習に励む様子

事業成果

【学習支援事業】

個人塾等がない本村において、無償で学習環境を提供することは、「塾に通いたいが近くに塾がない。」「塾に通いたいが予算が無い。」という住民のニーズに答えるものとなっている。また、生徒の学習意欲の維持、向上という大きな役割を果たしている。

(学習支援事業 登録者数及び実施回数 1 1月末時点)
(中学1年生) (中学2年生) (中学3年生)

・登録者数	4人	3人	8人
・実施回数	1回	1回	22回

課題や今後の取組

(今後の取組)

学習塾の実施にあたり、村民への幅広い周知に努め、より多くの生徒の学習支援につながるよう努めていきたい。

また、学習の必要性と生徒達の学習塾に参加しやすい環境作りについて、学校と協議する機会を設けていきたい。